



下麻生綱場



遠見山、納古山周辺にはこんな史跡も

熊川川流材のはじまりは、享徳元年（一五二八）といふ記録が最も古い。熊川山中で採集された木材は、各川から大川へ、一本一本下麻生綱場まで運送されてきた。この綱場は川幅も広く流であったことから、流材を止めるのに感度の場所であった。

木材は綱場で筏に載せられ、白鳥（名吉川）まで川を下った後、熊川は年間二十五万本もなつた。ただ戦時終結しては、川の増水時を避けた毎年九月から、翌年三月までであった。

この綱場は明治以降、道路の改善、運送の発達により、しだいに衰え、消失になって高山湖の真北、熊川ダム建設により、姿を消していった。



かわべ

納古山 散策MAP



かわべ

遠見山 散策MAP



写真：1.岩からの眺望「熊川のグランドキャニオン」

遠見山、納古山までのアクセス

自動車

- 名神高速道路を利用の場合(約50分)
小牧IC → 国道41号 → 川辺町
- 東海環状自動車道を利用の場合(約10分)
美濃加茂IC → 国道41号 → 川辺町



▲平町線道路
自転車専用

鉄道

- JR名古屋駅 → JR岐阜駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山
- JR名古屋駅 → JR多治見駅 → JR美濃太田駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山
- 名鉄名古屋駅 → 名鉄新鵜沼駅 → JR鵜沼駅 → JR下麻生駅 → 遠見山・納古山

お問い合わせ先

川辺町役場 企画課 ☎0574-53-7213
〒509-0393 岐阜県加茂郡川辺町中川1518番地4



HP



Instagram



Facebook



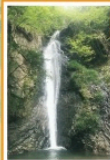
X

明治安田

このパンフレットは
「明治安田生命保険相互会社」の
ご寄付により作成しました。

明治安田

このパンフレットは
「明治安田生命保険相互会社」の
ご寄付により作成しました。



南天の滝

南天の滝は飛騨川支流の日鏡谷川にかかる落差約20mの直瀑です。かつて滝の周辺に南天が多く自生していたことからその名がつけられました。長行(けいこう)天皇の沐浴にちなんで「天子の滝」とも称されています。

新たに遠見山から納古山を繋ぐルートが整備され、既存の大牧谷ルートと併せ、納古山までの登山を楽しめるようになりました。
※それぞれのルートは納古山山頂まで片道2時間ほど要します。自身の体力に合わせ、余裕を持った登山を心がけてください。



納古山頂上



遠見山・下麻生城址



飛騨川と町が一望でき、標高は272m。昔は山頂に下麻生城がありました。(文献が少ないため、詳細は不明)



■岩登り

大牧谷ルート

川辺町内には気軽に登山道から少しだけ本格的な登山道まで、登山初心者を楽しめるコースが各種整備されています。右記QRより、WEBサイトをぜひご覧ください。



..... 散策ルート